

平成24年度 水道事業 業務の概況

水道事業の公表にあたって

地方公営企業法第40条の2の規定に基づいて、平成24年度阿南市水道事業経営の業務概況について公表します。

平成25年11月1日 阿南市長 岩浅 嘉仁

平成24年度も引き続き水道事業の使命である安定給水と未給水区域の解消を基本目標とし、富岡地区では、現在施工中の公共下水道事業と連携し、老朽管を耐震管（NS管）に更新しました。残事業についても、引き続き建設改良事業で計画的に実施することとしています。

阿南市水道施設の耐震化については、阿南市水道施設耐震化計画を策定し、大野水源地下理棟の耐震補強工事を行い、富岡配水池には圧力調整弁を設置しました。

また市内主要管路においても、老朽配水管の布設替工事を順次実施し、災害等に強い水道のまちづくりを努めるとともに、効

率的な事業運営に取り組んできました。

業務面では、平成24年10月から、「水道料金徴収等業務」を民間業者に業務委託し、収納率の向上に努めており、今後も、さらに徴収強化に取り組むと考えています。

水道事業経営については給水人口の減少や節水機器の普及等により水需要が伸び悩むなかで、老朽水道施設の更新、耐震化や災害等の危機管理への対応など、水道の抱える課題は山積んでいます。

今後、水道料金の収入の確保に努めるとともに、「阿南市水道ビジョン」の趣旨を踏まえ、老朽施設の更新・耐震化等、施設の再構築事業を年次計画的に取り組んでいきたいと考えています。

問い合わせは 水道部業務課 (☎22-05007)へ

■貸借対照表

科目	金額	科目	金額
固定資産	161億1,847万円	流動負債	8,151万円
(有形固定資産)	161億1,744万円	営業未払金	3,730万円
土地	3億2,864万円	営業外未払金	625万円
建物	5億2,081万円	その他未払金	1,938万円
構築物	144億7,291万円	前受金	1,042万円
機械及び装置	6億8,701万円	その他流動負債	816万円
車輛及び運搬具	429万円	資本金	105億440万円
工具器具及び備品	3,256万円	自己資本金	14億2,594万円
建設仮勘定	7,122万円	借入資本金	90億7,846万円
(無形固定資産)	103万円	剰余金	69億2,072万円
電話施設利用権	48万円	資本剰余金	57億1,484万円
ソフトウェア使用权	55万円	利益剰余金	12億588万円
流動資産	13億8,816万円	負債・資本合計	175億663万円
現金預金	10億4,531万円		
営業未収金	2億8,236万円		
営業外未収金	32万円		
その他未収金	591万円		
貯蔵品	3,683万円		
前払金	1,743万円		
資産合計	175億663万円		

(税抜)

■業務概況

給水戸数	28,984 (戸)
給水人口	72,349 (人)
年間有収水量	9,691,589 (m ³)
一日平均有収水量	26,552 (m ³)
一般用有収水量	8,259,856 (m ³)
業務用有収水量	1,406,028 (m ³)
湯屋用有収水量	12,359 (m ³)
その他有収水量	13,346 (m ³)

■収益と費用

(税抜)

